

【ビオトープ・イタンキのあゆみ】

今から約 2,000 年前まで	イタンキ浜に縄文人が定住・・・その後、アイヌの人達が定住
江戸時代まで	「エトモ」へつづく交通路
明治時代以降	放牧場や射撃場・・・その後、昭和のはじめまでゴルフ場
1945 年（昭和 20 年）	陸軍陣地（丘）
1950 年代（昭和 30 年代）	砂鉄の採掘場
1965 年（昭和 40 年）	「イタンキ・ペンボッケ遺跡」発掘・・・その後、駐車場や雪捨て場
1998 年（平成 10 年）	先行実験池「鶴の雫」開始
1999 年（平成 11 年）	「トミヨ復活」をめざし、湿地動植物の繁殖・保存実験
2000 年（平成 12 年）	へイケボタルの累代飼育開始・樹木の実生苗木育成開始
2002 年（平成 14 年）	任意団体「ビオトープ・イタンキの会」発足
2003 年（平成 15 年）	室蘭市「緑の基本計画」で潮見公園内にビオトープ造成を明記
2004 年（平成 16 年）	実生苗木の植樹開始・クリンソウ植栽
2005 年（平成 17 年）	NPO 法人「ビオトープ・イタンキ in 室蘭」発足
2006 年（平成 18 年）	室蘭市の「公園施設設置許可」で人工池の造成工事開始 オタマジャクシ放流・へイケボタル幼虫放流
2007 年（平成 19 年）	人工池の造成工事本格化 夏休み自然観察会・ホテル観察会・ショウジョウトンボの飛来を確認
2008 年（平成 20 年）	V 字水路と海側土堤の造成・豪雨により排水路破損 ショウジョウトンボの産卵を確認・自然体験学習受入開始
2009 年（平成 21 年）	排水路破損対策で大型雨水柵設置
2010 年（平成 22 年）	ソロプチミスト日本財団「環境貢献賞」受賞 イタンキ生まれのホテルが定着
2011 年（平成 23 年）	人工池造成工事完了・室蘭市「ビオトープ憲章」制定 「コカ・コーラ環境教育賞活動表彰部門優秀賞」受賞
2012 年（平成 24 年）	ビオトープ・イタンキ案内板設置 輪西 光昭寺からクロユリを移植・「夏のトンボを捕まえよう」観察会
2013 年（平成 25 年）	北海道「環境保全活動功労者」表彰・ホテルの発生数が激減
2014 年（平成 26 年）	映画「モルセラニの霧の中」のロケ
2015 年（平成 27 年）	全道的にナミドクガが大発生、ハマナス・グミ・カシワなどで被害
2016 年（平成 28 年）	「花ごよみ・虫ごよみ」を発行
2017 年（平成 29 年）	シンジュサン幼虫発見、翌年羽化
2019 年（令和元年）	記録的小雨で人工池が渇水、給水車 3 台による注水
2020 年（令和 2 年）	植樹総数 3,000 本達成 コロナ禍で社会混乱も自然体験学習を開催
2021 年（令和 3 年）	DENZAI 環境科学館のバーチャル E マップ制作に参画
2022 年（令和 4 年）	任意団体発足から 20 周年